

議案第16号

鯖江市避難行動要支援者名簿の名簿情報の提供に関する条例の制定について

鯖江市避難行動要支援者名簿の名簿情報の提供に関する条例を別紙のとおり制定する。

令和5年2月24日提出

鯖江市長 佐々木 勝 久

提案理由

本人の名簿情報提供の同意の有無にかかわらず、当該情報の一部を平時から外部提供するため、この案を提出する。

鯖江市条例第 号

鯖江市避難行動要支援者名簿の名簿情報の提供に関する条例

(目的)

第1条 この条例は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号。以下「法」という。）の規定に基づく避難支援等関係者に対する鯖江市避難行動要支援者名簿の名簿情報の提供に関し、平常時における名簿情報の提供に係る要件の特例その他の必要な事項を定めることにより、避難支援等関係者による災害時の円滑かつ迅速な避難支援等の実施を支援し、もって避難行動要支援者の生命または身体を災害から保護することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 避難行動要支援者 鯖江市に居住する高齢者、障がい者、乳幼児その他の特に配慮を要する者のうち、災害が発生し、または災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な者であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する者をいう。
- (2) 避難支援等 避難行動要支援者について避難の支援、安否の確認その他の避難行動要支援者の生命または身体を災害から保護するために必要な措置をいう。
- (3) 避難行動要支援者名簿 法第49条の10第1項の規定により作成した避難支援等を実施するための基礎となる名簿をいう。
- (4) 名簿情報 法第49条の10第2項の規定により、避難行動要支援者名簿に記載し、または記録された情報をいう。
- (5) 鯖江市地域防災計画 法第42条第1項の規定により、鯖江市防災会議が作成する計画をいう。
- (6) 避難支援等関係者 避難支援等の実施に携わる関係者として、鯖江市地域防災計画に定める者をいう。

(名簿情報の提供)

第3条 市長は、災害の発生に備え、避難支援等の実施に必要な限度で、町内会その他の地縁に基づいて形成された団体の長または民生委員法（昭和23年法律第198号）に定める民生委員に対し、名簿情報を提供することについて避難行動要支援者の同意を得ることを要しない。

2 市長は、災害が発生し、または発生するおそれがある場合において、避難行動要支援者の生命または身体を災害から保護するために特に必要があると認めるときは、避難支援等の実施に必要な限度で、避難支援等関係者その他の者に対し、避難行動要支援者の同意にかかわらず名簿情報を提供することができる。

(名簿情報に係る管理状況の報告等)

第4条 市長は、提供した名簿情報の管理状況を確認するために必要があると認めるときは、前条の規定により名簿情報の提供を受けた者（以下「名簿情報被提供者」という。）に対し、当該名簿情報の管理状況に関する報告を求め、または当該名簿情報の管理状況を検査することができる。

(名簿情報漏えいの防止のための措置)

第5条 名簿情報被提供者は、当該提供を受けた名簿情報の漏えいの防止のために必要かつ適切な措置を講ずるものとする。

(利用および提供の制限)

第6条 名簿情報被提供者は、避難支援等の用に供する目的以外の目的のために、当該名簿情報を自ら利用し、または提供してはならない。

(守秘義務)

第7条 名簿情報被提供者（その者が法人である場合にあっては、その役員）もしくはその職員その他情報を利用して避難支援等の実施に携わる者またはこれらの者であった者は、法第49条の13の規定により、正当な理由がなく、当該名簿情報に係る避難行動要支援者に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、令和5年4月1日から施行する。